



平成 27 年 5 月 29 日
新宿区立江戸川小学校

No.604

どこに視点をおいて教育を行うか？

校長

世の中には、今は正解だが（でも）、あとになって不正解となること、反対に今は不正解だが（でも）、後になって正解となることということがよくある。

以前教育実習生として来ていたA君。大変優秀で教師としてのセンスもあり、子ども達にも人気があり良い教員に成ると思われていたが、A君は教員以外にも銀行員にも魅力を感じていて、どちらを選択するか悩んでいた。結果A君は銀行員を選択し、投資銀行に就職した。その当時は（2005年頃）投資銀行全盛時でA君の選択は正しいと思われていた。しかし、その3年後リーマンショックが起き、A君の選択は必ずしも正解ではなくなってしまった。人生にこういうことはよくあることだ。

さて、私は教育に関しては、今は不正解でも（子ども達にとって楽しくなかったり、辛かったりすることがある）、後になって正解となる（であろう）という視点、短期的な視点より長期的な視点を大事にした教育をしていくことが大事だと思っています。

小学校時代は、子ども達にとってはやらされることが多いあります。勉強、掃除、当番活動、あいさつ、時間を守る、礼儀など。子ども達にとって今は魅力がなくても将来必要なことです。子どもがやりたくないのであれば、無理にやらせる必要はないのではないかという考えもあるでしょうが、こういう考えは後になって不正解になる確率が高くなるのではないでしょうか？

私がまだ30代の頃、同じ学校に厳しい先生がいました。宿題を忘れる、掃除をしない、係活動をしないなどがあると、子ども達は放課後残されて「反省文」を書かれていました。その中に何度も残され反省文を書かれていたT君がいました。10年ほど前、町で偶然T君と会い、小学校時代の反省文についての話になりました。T君は当時は反省文が大嫌いだったけど、その反省文のおかげで文を書くことが上手になり、勉強に仕事に大いに役に立ち、今ではW先生に大変感謝しているという話をしていました。

『学校公開について』

教務部

6月の
生活目標

手を
きれいに
洗おう

本校では下記の日程で学校公開を行います。今年度も、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をもつ調和のとれた児童の育成を目指し、教育活動を実践してまいります。

子供たちの学習や生活の様子をご覧いただきご理解いただければ幸いです。多くの皆様のご来校をお待ちしております。

*公開日時 月　日（ ）8：30～14：05
月　日（ ）8：30～15：15（1年生は14：25までです）
月　日（ ）8：30～14：05

3年生の窓

3年担任

学級目標は「なんでも花マルめざそう学級」。江戸川小の知・徳・体の学校目標に合わせて10個の目あてを決めました。

- ・知－いろいろ (①考える ②話す ③調べる ④つくる)
- ・徳－いつも (⑤笑顔 ⑥応援 ⑦手助け)
- ・体－いっぱい (⑧運動 ⑨給食 ⑩あいさつ)

教室の前に目標を掲げ、毎日一つでも意識して生活するように心がけているところです。

学級便りは『週刊・花マルじょうほう局』。子供たちと担任の二人三脚で、学級の（花マル）を見つけ、互いの認め合いと高め合いを目指します。作成は当番活動として位置付け、全員が順番に関わるようにしています。少しずつ、内容や形式の充実を図りながら、学級の様子を、子供たちと担任の両方の視点で、ご家庭にお知らせしたいと考えております。

一年間で、たくさんの花マルが教室にあふれ、何でも花マルになるように、24人の子供たちを支えてまいりたいと思います。どうぞ、ご期待下さい。

校長談話室

6月16日（火） 10：00～12：00
お一人でも、お誘い合わせでも… お気軽にどうぞ
連絡先：3266-1602 副校長

初めてのクラブ活動（4年生）

- 私は、科学実験クラブです。クラブが始まってちょっとドキドキしています。早くクラブ活動でいろいろなものを作るなどしたいです。（ ）
- 私は、パソコンクラブになりました。アニメや音楽を作るなどしてみんなを楽しませたいです。これからどんなことをするのか楽しみです。（ ）
- ぼくはスポーツクラブになりました。ぼくが楽しみなのは、体を動かしてのスポーツ。けがなどをしないでがんばりたいです。これから楽しくやっていきたいです。（ ）
- 私は、料理・手芸クラブです。クラブでは、じゃがバターやコースターなど色々作ります。三年生のクラブ見学で手芸クラブがやりたいと思って、本当になったからうれしかったです。（ ）
- 私は、スポーツクラブになりました。目標は毎回のスポーツで体を作ることです。とくにサッカーをやるのがとっても楽しめます。（ ）
- ぼくは、歌詠歌クラブに入りました。歌詠歌クラブでは、みんなで詠きをするテーマを決め、それを練習します。ぼくは「サウンド・オブ・ミュージック」の詠きが楽しみです。（ ）